



Amazon Alexa Smart Propertiesにより
医療支援や日常的なケアサポートの移動や
待ち時間の削減をサポートー
少子高齢化による人材不足の切り札に

 株式会社ナガヨシ
代表取締役社長

長吉 友博 様

 株式会社ナガヨシ
総務部長

高本 和久 様

デジタル技術を活用し介護支援が必要な 方へのサポートを推進

株式会社ナガヨシは、大分県を中心に高齢者向けの福祉用具のレンタル・販売、および住宅改修を手がけています。近年ではIoTを用いた見守り関連機器の導入など、デジタル技術を利用したサービスの提供にも積極的に取り組んでいます。

その背景には、大分県を取り巻く介護・医療に関する課題がありました。代表取締役社長を務める長吉 友博 氏は、「大分県では少子高齢化が進み、要支援・要介護状態の方が、病院の受診や薬局での処方薬の受け取りに苦勞するケースが増加しています。現在、薬剤師の地域偏在が指摘されており、大分県内には薬学部のある大学がないこともあり、薬剤師の人材確保が困難となっており、訪問による服薬指導など十分な医療サービス提供の限界を迎えつつありました。医療・介護従事者の人手不足が深刻化するなか、デジタル技術を活用した包括的な介護・医療支援の提供が不可欠と考えていました」と説明します。

そして、ナガヨシが次なる取り組みとして実証実験に踏み出したのが、オンラインによる包括的な介護・医療支援です。介護

支援が必要な方が自宅にしながら診療や服薬指導を受けたり、処方薬の配送サービスを利用したりするほか、ケアマネージャーによるモニタリングを可能とするサービスの実現です。

Alexa Smart Properties対応の Amazon Echo Showで、 オンラインサポートを実現

オンラインによる包括的な介護・医療支援の実現に、当初、ナガヨシはタブレットとアプリケーションを組み合わせたサービスの提供を検討していました。しかし、求めている要件に対して、外部にシステム開発を委託した場合のコストや要件などが合わなかったといえます。その後、最終的にナガヨシが選択したのが、Alexaを法人向けに提供するサービス「Alexa Smart Properties」です。Amazonと契約するソリューションプロバイダーを通じて、高齢者施設やホテル、マンション向けにAlexaをカスタマイズできるサービスで、Alexa Smart Properties対応の「Amazon Echo Show」により、音声を利用した多彩なサービスを提供するものです。

「Alexa Smart Propertiesを知ったのは、熊本市における実証実験のニュースに触れ

Alexa Smart Propertiesを 活用したサービスの特徴

- オンラインによる診療や服薬指導の推進により、介護や支援が必要な方の負担を削減
- 介護・医療関連事業者に対する業務効率化と人材不足の課題解消へ
- Amazon Echo Showによるリモートでの一括管理で、システムの運用にかかる負担を軽減

会社名

株式会社ナガヨシ

業種

福祉用具のレンタル・販売・住宅改修

設立

1939年6月

所在地

〒879-6601
大分県豊後大野市緒方町馬場 31 番地 1
2F

従業員数

51名 2025年3月現在

ホームページ

<https://www.nagayoshi.info/>

ソリューションプロバイダー

NTT ビジネスソリューションズ



たことでした。高齢者に向けた地域包括支援に際して、Echo 端末を用いたビデオ通話などの取り組みが行われているのを目の当たりにし、『これならオンラインによるモニタリングや服薬指導・診療などが実現できるのではないか』という希望を抱きました」(長吉氏)

このほかにも長吉氏は、「利用者が面倒な操作や設定を行うことなく、音声応答でさまざまな機能を利用できること、端末の一括管理ができるので、リモートでのシステム更新やトラブル対応など効率的な運用が実現可能であること、見守り機能のほか多彩なエンターテインメントやリマインダー機能を提供できることも採用の理由です」と話します。

お客様に寄り添った提案をする NTTビジネスソリューションズを 導入パートナーに

今回、Alexa Smart Propertiesの導入やアプリケーション内のスキル開発を支援したのが、NTTビジネスソリューションズです。

「NTTビジネスソリューションズは、私たちが実現したいことに対して最も熱心に耳を傾け、当社に寄り添った提案をしてくれました。また、すでにAlexa Smart Propertiesの導入実績があったことや、NTT西日本グループとしてのサポート力に期待したことも同社をパートナーとして選択した理由です」(長吉氏)

NTTビジネスソリューションズのサポート

のもと、2025年2月から実証実験が開始されました。実験では、合計20台のEcho 端末を高齢者宅や福祉施設に設置しています。端末はすべて一括管理されており、市内在住で通院が困難な介護支援が必要な方や高齢者を対象に、Echo 端末を用いた医師や薬剤師とのビデオ通話による診療や服薬指導、ケアマネージャーによるオンラインモニタリングなどが行われています。

オンラインでの診療と服薬指導により、 移動や待ち時間を大幅に削減

実証実験は2025年7月末まで行われる予定ですが、すでにさまざまな効果が現れています。豊後大野市の社会福祉法人 任運社 任運社総合相談支援センターにおいて、所長を務める吉野 亮氏は、「寝たきりの方や車椅子でしか移動できない方が通院する時には、私と2人のヘルパーの3人でベッドから車椅子に移乗介助が必要な方もいます。加えて、病院への行き帰りや待ち時間、診療を含めると3時間半ほどかかるケースもあります」と振り返ります。

「オンラインによる医師の診断で、ヘルパーによるサポートが不要になったほか、病院に移動したり、院内で診断を待ったりする時間はゼロになった事例があります」と吉野氏は続けます※。

また、ケアマネージャーは月1回、高齢者の自宅訪問を行っていますが、Alexa Smart Propertiesの活用により、必要に応じて移動時間なしで状況を把握できるようになります。またオンラインで状況が確認



社会福祉法人 任運社
任運社総合相談支援センター所長
吉野 亮氏

できる場合、制度では訪問が2カ月に一度でよいと決められています。

「訪問看護師などが呼び出しを受けた際も、オンラインで確認ができるようになると、訪問前にすべき指示を的確に行うことができ、重篤者に対する早めの処置につながり、病状の早期回復や重症化の軽減につながる可能性もあります。訪問せずに済む可能性も見出すことができます」(吉野氏)

オンラインによる服薬指導においても、多くの効果が見られています。

大分県豊後大野市で「まえはら調剤薬局」を運営する、有限会社はらからの代表取締役 前原 理佳氏は、「これまで薬局が困難な場合には、薬剤師が自宅まで処方薬を配達し服薬指導を行っていました。Alexa Smart Propertiesを通じてオンラインによる服薬指導が可能になったことで、処方薬の配達には薬剤師でなくても済むようになっていきます。薬剤師が自宅に処方箋を配達する必要がなくなることで、薬剤師が他の業務に時間を使えるようになり、より早い対応や判断による医療サービスの向上につながると考えています」と話します。

このほかEcho 端末を用いた音声による服薬時間の通知も行われており、利用者からは「話しかけるだけで操作できるため、便利で使いやすい」との声が多く寄せられているといえます。

Alexa Smart Propertiesを活用した、オンラインによる包括的な介護・医療支援の実証実験に取り組むナガヨシ。長吉氏は、「Alexa Smart Propertiesを介護や医療支援で活用していくためには、ほかの機器やサービスとの連携を検討しながら、高齢者や介護支援が必要な方をサポートするためのさまざまな取り組みを積極的に進めていきたいと考えています」と展望を語りました。

※検証対象者(1名)が2025年2月～5月の間でオンライン診療と実際に来院して診療した場合の所要時間を比較 (株式会社ナガヨシ調べ)

*取材時期 2025年5月

*記載内容(役職、数値、固有名詞等)はすべて取材時の情報です。

プロパティ様 プロフィール

1939年に衣料品店として創業したナガヨシは、2000年の介護保険制度の開始に合わせて、高齢者向け福祉用具のレンタル・販売・バリアフリー工事など、高齢者向け福祉住環境整備サービスを新事業として開始。現在では、大分県を中心に8営業所を展開し、約3,200名の利用者にサービスを提供しています。

